

事業説明会 新事業

営業統括本部長
柘谷 義雄

2022年6月8日/10日
古河電気工業株式会社

本資料は、株主、投資家、ならびに報道関係者の皆様に当社の活動内容に関する情報を提供することを目的として作成しています。

将来情報についての注意事項

この資料に記載されております売上高及び利益等の計画のうち、過去または現在の事実に関するもの以外は、当社グループの各事業に関する業界の動向についての見通しを含む経済状況、ならびに為替レートの変動その他の業績に影響を与える要因について、現時点で入手可能な情報をもとにした当社グループの仮定及び判断に基づく見通しを前提としております。

これら将来予想に関する記述は、既知または未知のリスク及び不確実性が内在しており、例として以下のものが挙げられますが、これらに限られるものではありません。

- ・米国、欧州、日本その他のアジア諸国の経済情勢、特に個人消費及び企業による設備投資の動向
- ・米ドル、ユーロ、アジア諸国の各通貨の為替相場の変動
- ・急速な技術革新と当社グループの対応能力
- ・財務的、経営的、環境的な諸前提の変動
- ・諸外国による現在及び将来の貿易規制等
- ・当社グループが所有する有価証券等の時価の変動

従いまして、実際の売上高及び利益等と、この資料に記載されております計画とは大きく異なる場合があることをご承知おき下さい。なお、当社グループは、この資料の本リリース後においても、将来予想に関する記述を更新して公表する義務を負うものではありません。

著作権等について

この資料のいかなる部分についてもその著作権その他一切の権利は、古河電気工業株式会社に帰属しており、あらゆる方法を問わず、無断で複製または転用することを禁止します。

古河電気工業株式会社

1. 新事業創出の目的

2. 新事業創出の取り組み

- ① 社会インフラDX
- ② ライフサイエンス
- ③ 宇宙

3. 新事業の探索

新事業創出の目的

- 1) 古河電工グループビジョン2030の実現
- 2) 社会課題の解決に資する新事業の創出
- 3) 社会に必要とされる企業へ（ESG経営、SDGs）
- 4) コア事業（経済価値）と心の柱となる事業（社会価値）で企業価値を高める
- 5) 新事業で次世代の成長基盤を創る（成長戦略）
- 6) 新事業で会社のビジョンと従業員のビジョンを結ぶ
- 7) 従業員のモチベーションを高める（新事業創出の取り組みを共有）

古河電工グループビジョン2030



コア技術を活用し、社会課題解決型の新事業創出を目指す

1. 新事業創出の目的

2. 新事業創出の取り組み

- ① 社会インフラDX
- ② ライフサイエンス
- ③ 宇宙

3. 新事業の探索

2. 新事業創出の取り組み

社会課題 (解決手段)	SDGs	代表製品・サービス
<p>社会インフラDX 国土強靱化に貢献するインフラの老朽化対策と維持管理 (付加価値の高い維持管理・点検を実現)</p>	   	<ul style="list-style-type: none"> ■ みちてんスナップ® ■ みちてんアシスト® ■ みちてんクルーズ® ■ てつてん™
<p>ライフサイエンス 「人生100年時代」に向けて、医療従事者、患者の負担を 軽減し、病気を未然に防ぐ(未病) (光で見つける、光で測る、光で焼く)</p>	  	<ul style="list-style-type: none"> ■ レーザ機器 + 光ファイバプローブ ■ Tellumino® ■ 非侵襲血糖値測定器
<p>宇宙 全ての人・エリアへのブロードバンド通信インフラの提供、地球 観測データ活用による安全・安心・快適な社会の実現 (衛星向け機能製品・サブシステムビジネスへの参入)</p>	   	<ul style="list-style-type: none"> ■ ホールスラスタ用電源開発 ■ ホールスラスタ用編組巻線 ■ 衛星間光通信サブシステム

事例紹介：社会インフラDX（2021年度 上市）

附属物維持管理ソリューション
みちてん
シリーズ



DXで効率的な道路附属物のメンテナンスサイクルを実現します！

より早く、より安く、より正確に。

みちてん®キャラクター
みっちゃん テンちゃん



みちてん
シリーズ

道路附属物の効率的なメンテナンスサイクルを実現する
古河電工のデジタル・トランスフォーメーション



当社で独自開発したAR技術・RPA技術を用いて、
全国で数千万基ある道路附属物管理のデジタルイゼーション

1

ドライブレコーダーを
巡回車等に載せて
対象道路を走行



2

走行動画をRPAで解析し
附属物の基本情報を
抽出



3

国土交通省準拠の
点検表を一式整備し
データと閲覧ソフトを納品



- 管理者様は、ドライブレコーダーを搭載した車で走行するだけ！
- 当社がドラレコ動画から台帳を作成してご提供。
- 日光市、宇都宮市等で採用。
- 従来比1/10の効率化。

道路附属物をはじめとした、様々な社会インフラ維持管理に対し、
当社のデジタル技術・DX技術を駆使し、貢献していきたいと考えています。

培ってきた当社のデジタル技術・DX技術 プラットフォーム

道路
附属物

鉄道

橋梁・トンネル

河川

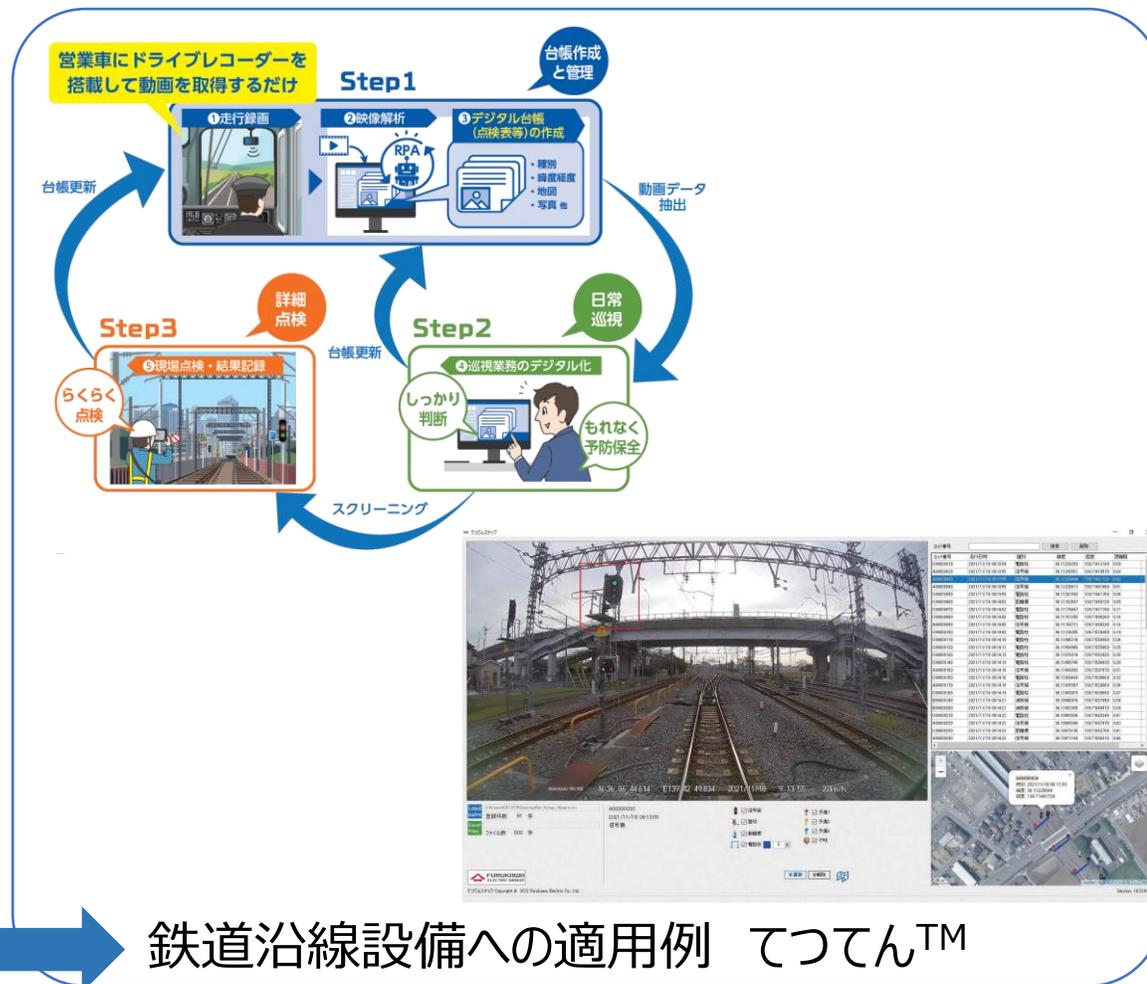
通信

電力

看板

樹木

・
・
・



● 3つのアプリケーション

① 光で見つける

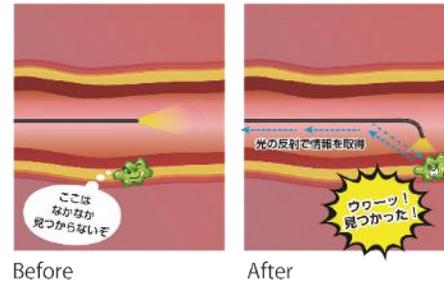
非接触給電技術
体外からワイヤレスで給電
して体内でLEDを発光



【具体的な活用例】
体外からの医療機器位置検知機構
医療機器メーカーとの事業化検討中

② 光で測る

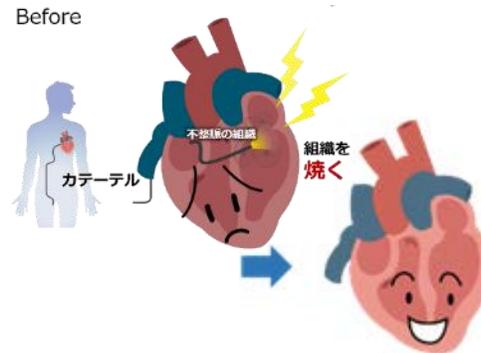
OCT光干渉断層計
レーザーで体内状況を測る



【具体的な活用例】
非侵襲測定機構
アトナープ株式会社と共同開発契約締結

③ 光で焼く

光アブレーション*治療
レーザーで患部を焼く・切る・治す



【具体的な活用例】
アブレーション治療ユニット・プローブ
医療機器メーカーとの事業化検討中

* アブレーション治療：材料の表面が蒸発、侵食によって分解する現象を用いる治療法（焼灼治療）

事例紹介：ライフサイエンス TELLUMINO®



2023年度上市予定

古河電工の



体外から埋め込み型医療機器の位置を
目視確認できる**新技術**



医療機器メーカーの
CVポート
[皮下埋め込み型ポート]
既存の医療機器



※各医療機器メーカーのCVポート
(メーカーHPより)

注：CVポートとは
・皮膚の下に埋め込んで抗がん剤等をカテーテル経由で体内に投与する医療機器
・ポートは胸あるいは上腕の皮下に埋め込む

カテーテル



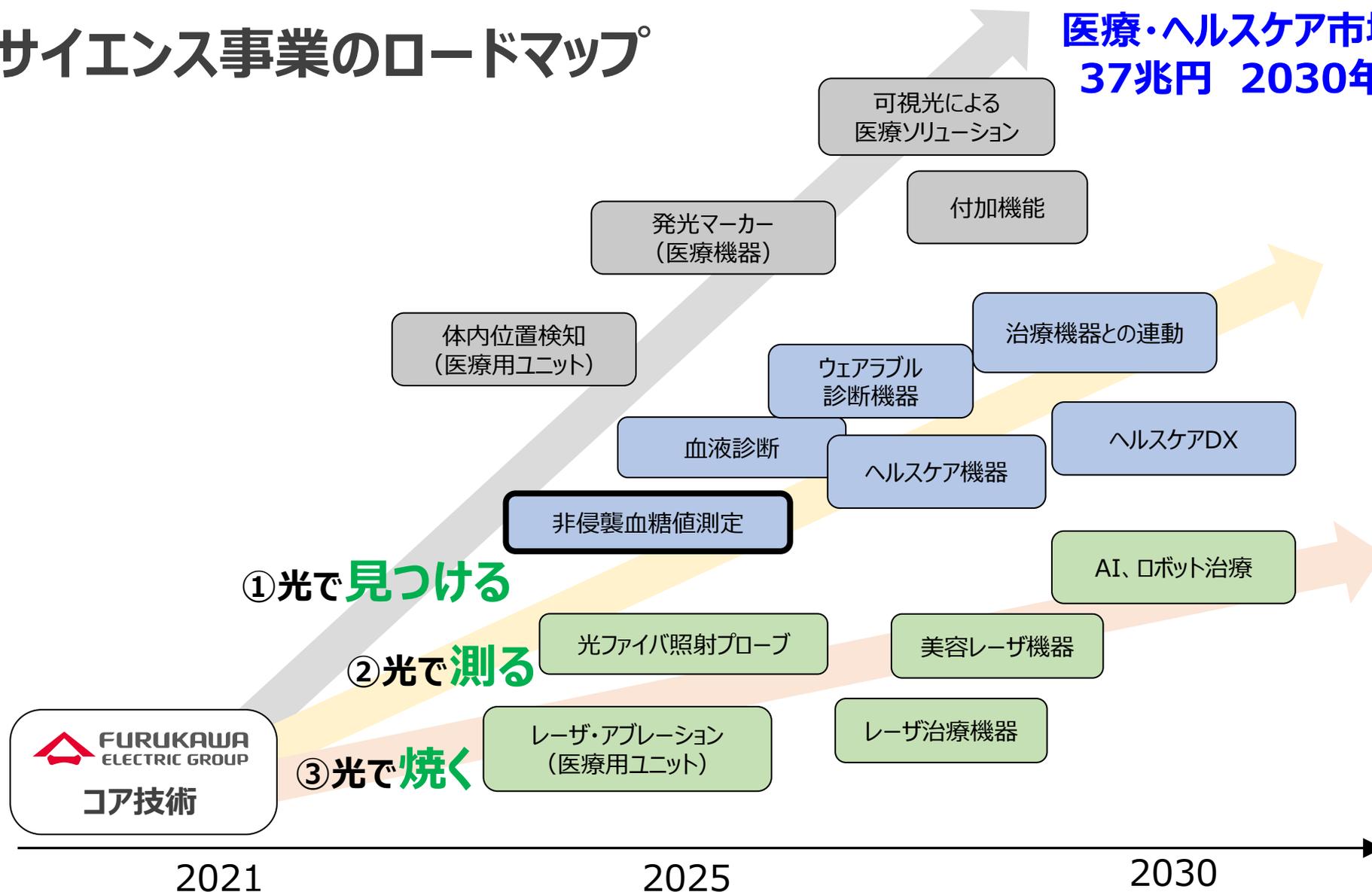
安全に使用でき

患者様と医療従事者様に**安心**を提供する

「光る」CVポート

ライフサイエンス事業のロードマップ

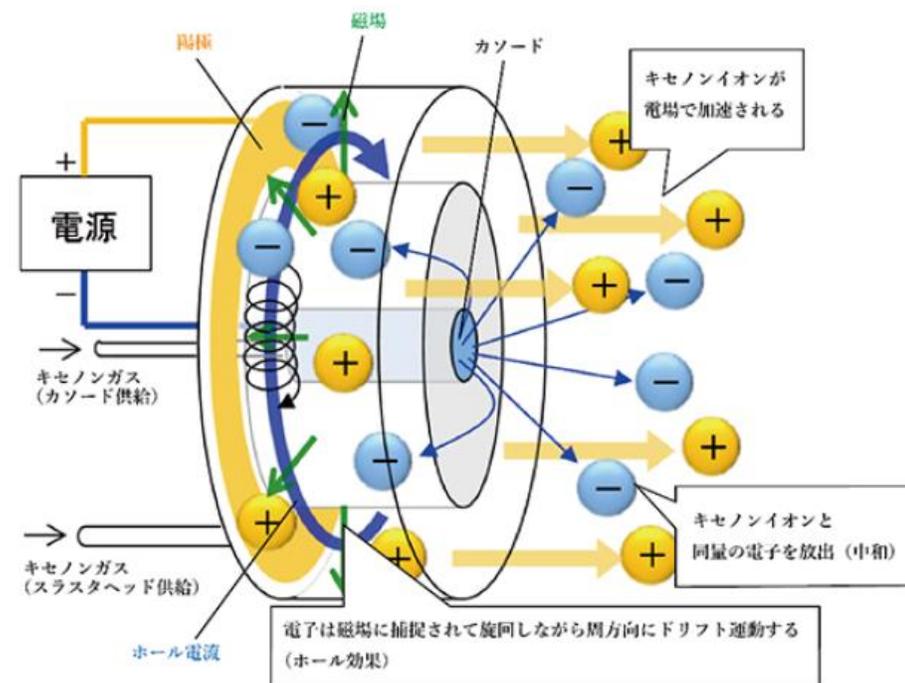
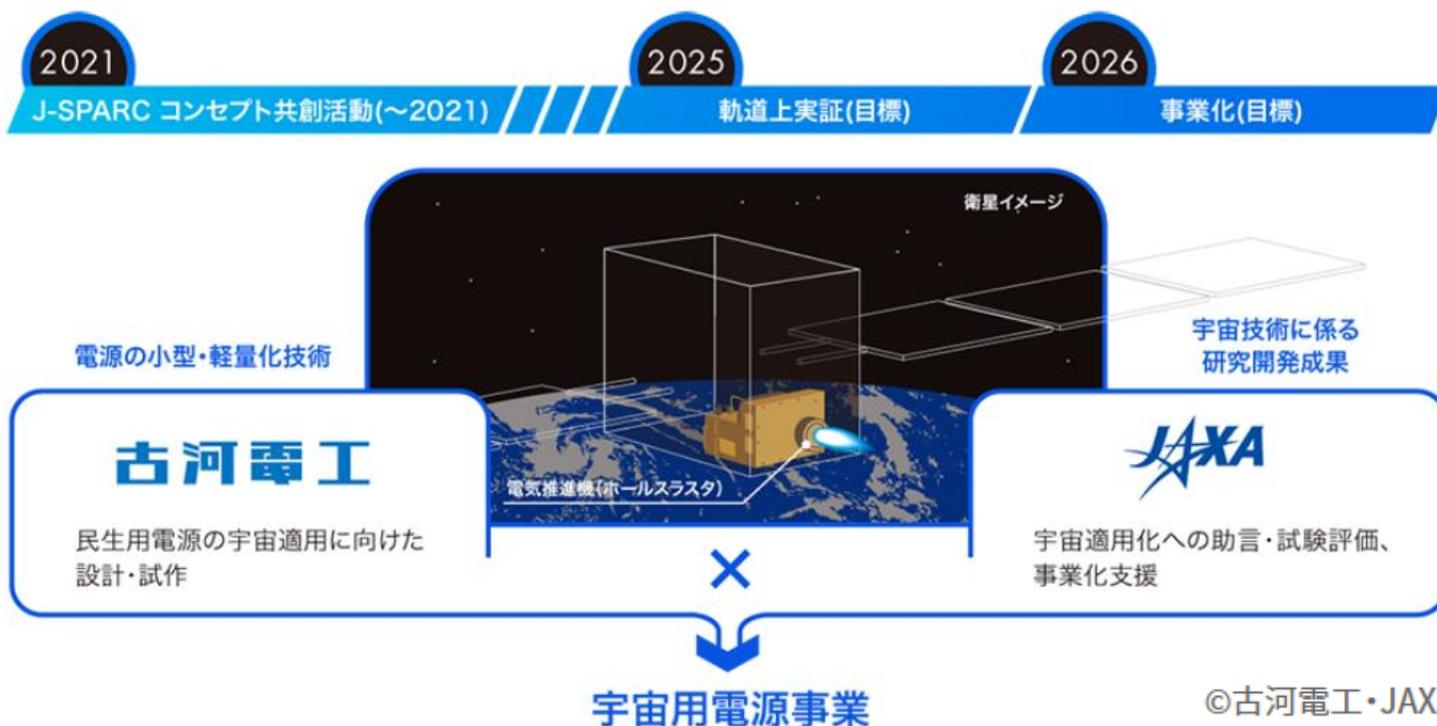
医療・ヘルスケア市場
37兆円 2030年



当社の熱設計・巻線設計・パワーデバイス技術を活用し、
小型軽量かつ低コスト電源を開発し、2026年度製品化を目指す

古河電工とJAXA、人工衛星用電源開発を通じた共創活動を開始

～次世代電気推進機の軽量化・低コスト化で、宇宙用電源事業の創出を目指す～



1. 新事業創出の目的

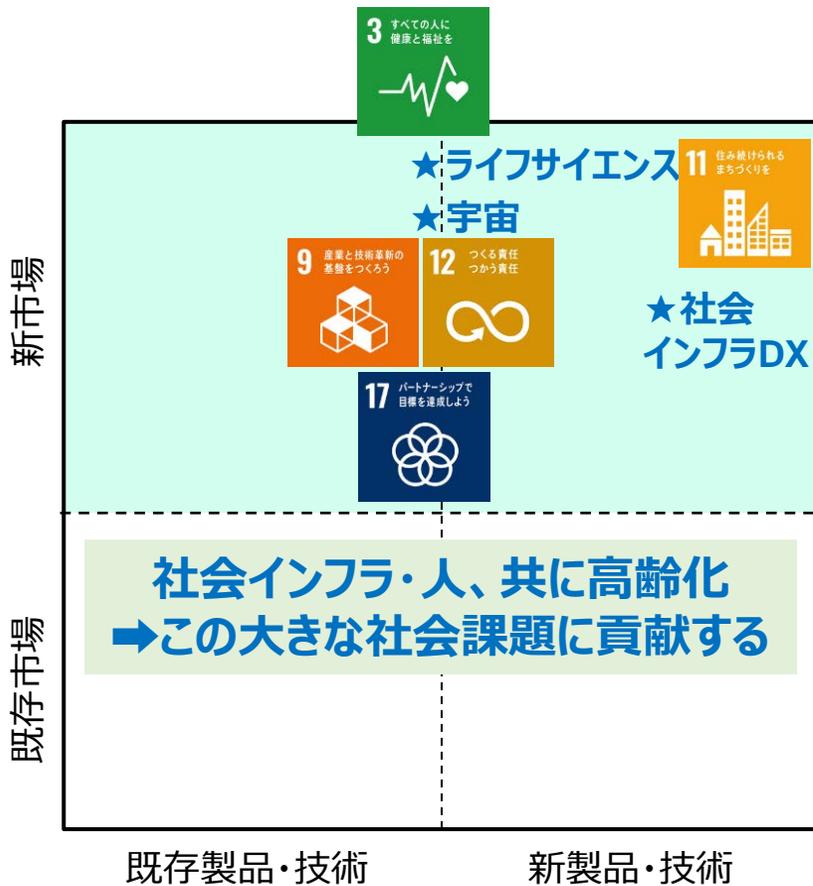
2. 新事業創出の取り組み

- ① 社会インフラDX
- ② ライフサイエンス
- ③ 宇宙

3. 新事業の探索

社会課題解決型かつ資本効率性の高い事業を創出し、育む

アンゾフの成長マトリックスによる
新事業の定義ならびに、
取り組む新事業領域



社会インフラDX

位置情報と画像を含む各種データのDB化

国・自治体・建設コンサルタント・高速道路
向けに2021年度に事業化

成長率

年度	成長率
2020	0
2021	10
2022	40
2023	70
2024	140
2025	280

(例) みちてん シリーズ の成長率

ライフサイエンス

フォトニクス技術+医療従事者のジョブを先取した提案力

光導波路 光ファイバ 半導体レーザ

TELLUMiNG
体内医療機器位置検知ソリューション

医療機器メーカーと試作中、2023年度に事業化予定

ATONARP 古河電工

測定プラットフォームを2025年までに実用化

新事業の成長を加速

戦略投資

機動的に実施

- コア技術を活用し、社会課題解決型の新事業創出を目指す。
- 上市したものが出てきている。
- 2030年へ向けて、資本効率性の高い事業に進化させる。

ご清聴ありがとうございました。

Bound to  *Innovate*